



## 第2章 5つのCでスタート

コンフォタブル Comfortable  
快適なたてばやし

コーディネーション  
広域連携  
Coordination

### 地域連携を深めます

- ・邑楽郡内各町との連携を強化します
- ・県外自治体とも連携し、第3の南北交通軸整備を推進します
- ・3R(ゴミの発生を抑え、再使用、再利用を図る)を推進し、循環型社会の構築を目指します

チャイルド  
教育・子育て  
Child

### 子育て支援と義務教育期間の負担軽減を進めます

- ・認定こども園化を促進し、子育て環境の充実を図ります
- ・学童保育や放課後子ども教室の整備及び支援を行います
- ・学校給食費の支援を拡大します
- ・公立中学校制服のリニューアルや必要備品のリサイクル体制を強化します
- ・小中学校の適正規模と中等教育環境の推進を検討します

ケア  
医療・福祉・生活  
Care

### 災害に強く、安心できる地域体制を進めます

- ・公立館林厚生病院の医療体制を充実します
- ・認知症の方やその家族が安心できる環境づくりを目指します
- ・避難所にも使える小中学校体育館の空調設備など、環境の整備を図ります
- ・公共交通網の整備と使いやすい移動手段を確保し、利便性向上を進めます
- ・障がい者一人ひとりが自分らしく暮らせる体制づくりを進めます

コラボレーション  
官民連携  
Collaboration

### 官民連携により、市内企業の発展と雇用創出、税収確保を進めます

- ・工業・産業団地増設による雇用創出及び税収の確保を促進します
- ・館林インターチェンジ周辺の整備・促進を図ります
- ・若者が働く環境づくりを支援します
- ・ほ場整備や地産地消を推進し、「AI」や「IoT」など最先端の次世代型農業を支援します
- ・食とアートをテーマにした事業に取り組みます
- ・民間まちづくりマネジメント法人「館林アーバンデザイン」との連携による公共用地の整備・利活用を推進します
- ・シティプロモーションにより全国へ魅力を発信します
- ・ネーミングライツの活用と企業版ふるさと納税により自主財源を確保します

コンストラクション  
施設整備  
Construction

### 公共施設等の整備・改修を進めます

- ・中央通り線、茂林寺前駅西口(改札の設置)などの整備を促進します
- ・歴史の小径を磨き直し、城下町館林を発信します
- ・多様なスポーツ施設整備やスポーツツーリズムを推進します
- ・ダノン城沼アリーナにエレベーター設置を推進します
- ・図書館DXと整備を検討します
- ・2029湯けむり国スポ(旧国体)のレスリング競技、ローイング競技、軟式野球競技により、活性化に取り組みます
- ・江川橋架け替え工事に取り組みます



### ただ 多田よしひろ プロフィール

1960年3月11日生まれ  
 大学卒業後、16年間のサラリーマン生活  
 1998年5月…不動産管理業創業  
 2006年9月…館林市議会議員(正副議長歴任)  
 2017年9月…群馬県議会議員  
 2021年4月…館林市長(第7代)

### ただ よし ひろ 多田善洋後援会(事務所)

〒374-0024  
 群馬県館林市本町四丁目14番1号  
 TEL:0276-72-7515  
 FAX:0276-72-7525  
 e-mail:tadanet@nifty.com  
 HP:https://tadanet.jp

多田よしひろ 検索



# 多田よしひろ たてばやしの未来を創る 第2章

これからも5つのCを大切に

対話 1 協働 2 行動 3

私の目指す館林市は、先人のおかげで  
 築き上げられた歴史と文化の礎に、  
 投資と磨き直しで生まれる輝きを、  
 市民との協働で創り上げることです

Home page



Facebook



私が、4年間で急速に進めた取り組みは  
「市民との協働」「官民連携」「行政の意識改革」です。

令和6年(2024)の取り組み 3年連続過去最大の予算額 308億5千万円



これからは5つのCを大切に第2章をスタートします。

- コーディネーション・・・広域の連携へ
- チャイルド・・・教育・子育て支援へ
- ケア・・・安心できる地域体制へ
- コラボレーション・・・官民連携で雇用創出・税収確保へ
- コンストラクション・・・公共施設等の整備・改修へ

POINT 01 少子化対策と子育て支援

館林の未来を担い、世界へ羽ばたく人材育成が求められる時代です。その第一歩が家庭を築き、子どもを産み育てる環境づくりです。安心を与え、生活を支える経費の軽減に努め、青少年の健全な成長に繋がる施策を展開していきます。



- ◎ 認定こども園化の促進
- ◎ 南こども園新築工事開始
- ◎ 母子保健対策(妊婦初回産科受診助成)
- ◎ 妊娠・出産包括支援(子育て支援誕生祝品支給、産後ケア利用料無料化)
- ◎ 学校給食費支援(食材高騰支援、中学3年生給食費無料化)



- ◎ 官民連携によるまちづくりに向け一般社団法人「館林アーバンデザイン」を設立
- ◎ 大島工業団地造成工事決定
- ◎ 新規企業による税収の確保
- ◎ 雇用安定対策事業(企業紹介ガイドブック作成、奨学金返還支援金の加算)
- ◎ 農業振興は場整備・次世代型農業の支援
- ◎ 中央通り線整備など市街地整備推進
- ◎ 本町一丁目 太陽の園改修工事着工
- ◎ 食とアートを活かしたまちづくりの推進と交流人口・関係人口の増加
- ◎ サイクリングターミナルを7年ぶりにリニューアルし「里沼リゾートホテル コモリヌ」として開業



POINT 02 まちの活力とにぎわいの創出

雇用の場、憩える休息の場、新たな起業のできる場など市民や地域が活力を得るには、ハード・ソフトの事業のバランスが必要です。今は未来のためにあります。リタイア後のゆとりの時間を過ごせるまちづくりに、市民と協働で取り組みます。

POINT 03 デジタル化による利便性の向上

現在、情報技術の進展は、様々な分野で速く大量に問題を解決する手段となっています。それらを行政の場面で活用し、市民サービスや教育の向上に役立てます。



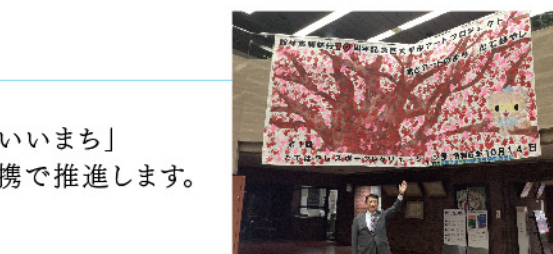
- ◎ DX推進による手続き簡素化にスマート窓口導入(書かない窓口のためレイアウト変更)
- ◎ デジタル地域通貨の拡大
- ◎ 作業効率や品質向上のためのスマート農業の推進
- ◎ タブレット(コンピューター端末)による学校教育、学力向上対策のための支援
- ◎ 民間会社からのデジタル人材派遣



POINT 04 新規や拡大する取り組み

自治体間競争の時代です。「便利でちょうどいいまち」の魅力をさらに高めるための施策を官民連携で推進します。

- ◎ 広域連携の推進
- ◎ 防犯防災事業(防犯カメラ設置補助)
- ◎ 公共施設等LED照明改良工事
- ◎ まちひとしごと創生推進(館林市ふるさと応援大使、移住定住ウエルカム支援金)
- ◎ 観光事業(フィルムコミッション事業)
- ◎ 茂林寺前駅西口整備
- ◎ 市制施行70周年記念事業
- ◎ たてばやし応援隊・応援店募集開始
- ◎ 新型コロナワクチン接種費用の一部助成



3年間の実績をたどる

令和3年(2021)

- ◆ 新型コロナワクチン66,000枚の一斉配布
- ◆ 抗原検査キットを介護・障がい者施設、幼保・小中学校に配布
- ◆ 第3子以降の児童生徒の給食費を無料化
- ◆ アドバイザリーボード(関係者に考えを聞く機会)の開始
- ◆ 観光案内所移転
- ◆ 生活路線バス「茂林寺巡回線」の運行を開始

令和4年(2022)

- ◆ 国に先がけて保健福祉部にこども局を設置
- ◆ 認定こども園化が本格始動
- ◆ 全てのこどもに誕生祝金1万円、第3子以降へ10万円を支給
- ◆ 青地除外申請を年2回に増やす
- ◆ 市広報紙、カレンダーのデザインや発行回数の改善を行う
- ◆ 「店舗ウエルカム補助金」を創設(まちなかに出店する商業者にメリットが)
- ◆ 湯けむりの国スポーツ大会に向け、城沼総合体育館や城沼の施設整備を始める
- ◆ 期日前投票所をアゼリアモールに増設
- ◆ サントリー(株)と連携包括協定を結び、邑楽郡5町と連携し、ビールをふるさと納税品に新たにラインアップ
- ◆ 3年振りに産業祭を開催 ◆ 車座市政報告会を始める
- ◆ 庁内に公的不動産活用プロジェクトチーム発足
- ◆ 茂林寺沼南岸用地開発に向けた官民連携を基本とした地元説明会等を始める

令和5年(2023)

- ◆ 2年連続過去最大の一般会計予算298億1千万円を編成
- ◆ 市有施設共通パスポート条例成立(教育文化・観光施設割引制度)
- ◆ 北部工業団地造成発注
- ◆ デジタル人材派遣制度の導入
- ◆ 中央通り線跡地に商業・福祉連携店舗ユニットハウス「ノボラボ」を開業
- ◆ 街なか未利用地の暫定利用のためのリノベーション事業を展開
- ◆ ネーミングライツ「日清製粉ウエルナ三の丸芸術ホール」がオープン
- ◆ 高校生世代入院費無料化、加えて通院費も無料に
- ◆ 北こども園・東こども園開園
- ◆ 人口減少対策プロジェクトチーム発足
- ◆ デジタル地域通貨「ぼんちゃんペイ」導入
- ◆ 野辺土地改良区設立
- ◆ 第9回 麺-1グランプリ4年ぶりに開催
- ◆ 「日本におけるモダン・ムーブメントの建築280選」に認定された市民センター(旧市庁舎)で民間提案制度(トライアル・サウンディング)により「カフェ1店舗・ギャラリー2店舗」が事業開始
- ◆ 選定プレート贈呈式で本市初のスカイランタンを打ち上げる
- ◆ 台湾雲林県と交流協定締結
- ◆ 経済対策として小中学校給食費3ヶ月無料化
- ◆ 授乳ユニット(mamoro)を市役所1階に開設
- ◆ 館林駅東口連絡通路にストリートピアノ設置